



**「みんなの思い伝わりました」ありがとうございます!**

小学生から高校生まで15人の発表がありました

**応援基金で稚魚放流**

2

**一般会計補正予算**

4

**こんなことを聞いた  
(一般質問)**

7~

11月18日(土)  
中央公民館で、青少年意見・体験発表大会がおこなわれました。

議会だよりは、西伊豆町ホームページでも御覧になれます。

# 応援基金で稚

|          |   |
|----------|---|
| 開催期間     | 12月5日から12月7日まで  |
| 審議した案件   | 町長提出 12件（内、承認1件）  |
| 可決した主な議案 | 一般会計補正予算（第7号）、甲種漁港施設指定管理者の指定<br>国民健康保険特別会計補正予算（第2号）<br>介護保険事業特別会計補正予算（第2号）<br>津波防災ステーション工事（安良里地区）変更請負契約の締結 など |

## こんなことが、決まりました。

### 専決処分の承認（一般会計補正予算第6号） （全員賛成）

補正予算額1600万円を追加し、総額60億6100万円とするものです。

歳入は、地方交付税1600万円。

歳出は、町営斎場管理費425万円、その他公共施設・公用施設災害復旧費1175万円です。

### 斎場火葬炉耐火物補修

**問** 経年劣化により、補修予定より早く壊れたのか。

**答** 現在調査中です。

**問** 修理中は下田の斎場に行くことになるが、費用負担は。

**答** 一体につき16000円です。  
個人負担は変わらず10000円で町が6000円負担します。

### 災害復旧費

**問** 県から補助金が交付されるのか。30年3月までに財源更正するののか。

**答** 更正します。

**問** 施設修繕費245万円の内容は。

**答** 黄金崎公園の倒木処理費、流木やごみの処理費、沢田公園の手すり復旧費などです。



補修作業中の斎場

# 魚放流

ふるさと納税のクラウドファンディングを活用し、アワビの稚貝とヒラメの稚魚を放流します。

その生息数を増やし、「漁獲量の増加」「漁業関係者のやる気」「後継者の育成」「釣り客の増加による宿泊客の増加」などを目標に、町全体を元気にするプロジェクトを展開します。

## 津波防災ステーション工事（安良里地区）請負契約の変更（賛成9：反対1）

当初契約に1095万3360円を増額し、総額7305万3360円とするもので、配管埋設工事L=99.0mなどの追加工事です。

**問** 発注の際、県と打合せは。県は把握していたのか。

**答** 事業全体として、県と協議しました。

今回の発注内容は、協議していません。

**問** 地元業者へ下請け発注の可能性は。

**答** 本工事は入札で決定しました。

落札者がどこに下請け発注するかは、関与できません。

**問** 配管工事の埋設深さは。

**答** 「電気設備技術基準」に沿って施工します。

**問** 遠隔管理施設は、どこに設置されるのか。

**答** 中央公民館の元教育長室を予定しています。

**問** 陸こうの遠隔操作化の状況は。

**答** 10、11、13号は、電動化・遠隔操作化します。

8、9号は、遠隔監視化します。

**問** 水門、陸こうの全てを遠隔操作化できないか。

**答** 全てはできませんが、全ての陸こうは遠隔監視化の予定です。

**問** 8、9、10号は埋設配管か。

**答** 28年度に埋設済みです。

**問** 工事全体の完了予定は。

**答** 33年度の予定です。

全ての陸こうは遠隔監視化 計19基

遠隔操作化・電動化 6基

遠隔監視化・電動化 6基

遠隔監視化・手動 7基

遠隔操作化・電動化 水門2基

**反対討論** 東日本大震災前の計画であり、効果なしと考え本案に反対。

**賛成討論** 効果あるものと、ないものがあるが、本件は効果があると考え賛成。

## 漁港施設の指定管理者が決まりました（全員賛成）

●安良里漁港を伊豆漁協安良里支所に指定します。

●田子漁港を伊豆漁協田子支所に指定します。

●仁科漁港を伊豆漁協仁科支所に指定します。

指定期間は、30年4月1日から35年3月31日までの5年間です。



電動・自動化をしています

**問** 安良里漁港の釣り堀施設の所有者は。

**答** 伊豆漁協安良里支所です。

**問** 安良里支所横の公衆トイレの管理は。

**答** 町です。

**問** 漁協に管理してもらったかどうか。

**答** 今後、話し合いをします。

**問** マリーナの委譲は。

**答** 国、県の補助を受けており制約があります。

しかし、耐用年数20年を経過したので、30年度の委譲で検討しています。

**問** 安良里漁港のリスク分担表で、保険加入は指定管理者と町になっている。

田子、仁科は町のみだが理由は。

**答** 安良里の特別泊地(マリーナ)は漁協で、それ以外は町です。

田子、仁科には、特別泊地はありません。

**問** 指定管理の期間を長くしては。

**答** 今後の検討課題です。



30年度の委譲が検討されている「安良里マリーナ」

**問** 仁科大浜海岸の水上バイク対策は。

**答** 夏場の利用があり、望ましくないと考えます。

関係者の意見を聞き、対策予定です。

**問** 「緊急時対策」「防犯・防災対策」のマニュアルは、どこが作成するのか。

**答** 管理者の漁協です。

不備があれば、指導していきます。

### 一般会計補正予算 (第7号) (全員賛成)

補正予算額 3億2900万円を追加し、総額63億9000万円とするものです。

歳入は、ふるさと応援寄附金2億円、ふるさと応援基金160万円、前年度繰越金1億9061万6千円。

歳出は、準要保護児童・生徒援助費補助金30万9千円。

先の台風被害による港内施設修繕費・廃棄物処理業務費・港内施設維持管理工事

450万円。

財政調整基金9600万円・ふるさと応援基金2億円の積立金が主な内訳です。

### ふるさと応援基金繰入金

**問** クラウドファンディング(※)での募集基金の内容は。

**答** 西伊豆町の漁業応援で、ヒラメの稚魚・アワビの稚貝放流です。

**問** 支援状況は。

**答** 募集目標は300万円で、現在60名の支援で189万5100円集まっています。

**問** 支援者への対応は。

**答** 事業終了後、写真や礼状での対応を考えています。

※クラウドファンディング  
「こんなモノを作りたい・サービスを受けたい」「災害にあった図書館を復旧したい」など、様々な理由でお金を必要としている人が、インターネットサイトを通じて世の中に呼びかけ、共感した人から広く資金を募る仕組みを言います。

### 準要保護児童・生徒援助費補助金

**問** 準要保護児童・生徒援助費補助金の計上理由は。

**答** 準要保護児童・生徒の保護者の負担軽減のため、新入学前に学用品など購入できるように要綱を改正し、計上しました。

### 財政調整基金（元金積立）

問 積立資金の詳細は。

答 前年繰越金確定により、その半額を積立てます。

問 現在の基金残高は。

答 約21億円です。

### 国民健康保険特別会計 補正予算（第2号）

（全員賛成）

9000万円を追加し、総額16億1230万円とするものです。

一般被保険者の療養給付費・高額療養費で循環器系の疾患・くも膜下出血・動脈硬化などの増額が主な内訳で、前年度繰越金で賄うものです。

### 介護保険事業特別会計 補正予算（第2号）

（全員賛成）

1870万円を追加し、総額14億6460万円とするものです。

歳入は、国・県の支出金の増額と、介護給付費準備基金をあてるものです。

歳出は、制度改正による介護保険システム改修費、認知症対応型共同生活介護、介護予防通所型介護などの利用者増加に伴う保険給付費・地域支援事業費の増額が主な内訳です。

問 現在の介護給付費準備基金残高は。

答 約3400万円です。

問 一般財源から基金への繰り入れは。

答 繰越額の積立で、繰り入れはありません。

### 水道事業会計補正予算

（第1号）（全員賛成）

人件費と減価償却費の増減を計上し、284万1千円を増額するものです。

問 一般会計からの借入金の9000万円は。

答 当初予算に計上したが、必要が無ければ借入しません。

借入する場合は、返済計画を立てます。

### 温泉事業会計補正予算

（第1号）（全員賛成）

人件費と減価償却費の増を計上し、6万2千円を増額するものです。

問 建設改良積立金の使用計画は。

答 具体的にはありませんが、今後の施設更新にあてていきます。

### 第5回臨時会

平成29年10月2日

### 一般会計補正予算

（第5号）（全員賛成）

1900万円を追加し、総額6億4500万円とするものです。

衆議院議員選挙費に1100万円（全額国費）、仁科保育園・幼稚園空調設備改修工事費800万円です。

問 改修する空調機器は、従来のタイプと同型か。

答 同型です。

問 大型機種と小型機種を採用した場合の、工事費の比較は。

答 検討し、従来型としました。

問 工事指定業者は。

答 町内5業者です。



次回からクラウドファンディングで稚魚放流

# 議案の議決結果

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退場…退

| 会議名  | 審議した議案と主な内容<br>(議案名はわかりやすく変更しています)  | 堤<br>豊 | 山本<br>洋志 | 山本<br>智之 | 芹澤<br>孝 | 高橋<br>敬治 | 加藤<br>勇 | 山田<br>厚司 | 西島<br>繁樹 | 堤<br>和夫 | 山本<br>榮 | 増山<br>勇 | 議決<br>結果 |
|--|---|--------|----------|----------|---------|----------|---------|----------|----------|---------|---------|---------|----------|
| 第5<br>回<br>臨時<br>会                         | 29年度 一般会計補正予算（第5号）<br>[衆議院議員選挙・最高裁判所国民審査にかかる<br>選挙費用と仁科保育園・幼稚園空調設備費1900<br>万円を増額するもの] | ○      | ○        | ○        | ○       | —        | ○       | ○        | ○        | ○       | ○       | ○       | 可決       |
| 12<br>月<br>定<br>例<br>会                     | 専決処分の承認<br>29年度 一般会計補正予算（第6号）<br>[1600万円を増額するもの]                                      | ○      | ○        | ○        | ○       | —        | ○       | ○        | ○        | ○       | ○       | ○       | 承認       |
|  | 29年度 農山漁村地域整備交付金 津波防災ステーション工事（安良里地区）変更請負契約の締結<br>[配管工事などの増に伴う1095万3360円増額]            | ○      | ○        | ○        | ○       | —        | ○       | ○        | ○        | ○       | ○       | ×       | 可決       |
|  | 甲種漁港施設（安良里漁港）指定管理者の指定について<br>[指定管理者に伊豆漁業協同組合安良里支所]                                    | ○      | ○        | ○        | ○       | —        | ○       | ○        | ○        | ○       | ○       | ○       | 可決       |
|  | 甲種漁港施設（田子漁港）指定管理者の指定について<br>[指定管理者に伊豆漁業協同組合田子支所]                                      | ○      | ○        | ○        | ○       | —        | ○       | ○        | ○        | ○       | ○       | ○       | 可決       |
|  | 甲種漁港施設（仁科漁港）指定管理者の指定について<br>[指定管理者に伊豆漁業協同組合仁科支所]                                      | ○      | ○        | ○        | ○       | —        | ○       | ○        | ○        | ○       | ○       | ○       | 可決       |
|  | 公告式条例の一部を改正<br>[地方教育行政の組織及び運営に関する法律の条文追加による]  | ○      | ○        | ○        | ○       | —        | ○       | ○        | ○        | ○       | ○       | ○       | 可決       |
|  | 職員の旅費に関する条例の一部を改正<br>[宿泊料減額、滞在車賃未支給範囲拡大]  | ○      | ○        | ○        | ○       | —        | ○       | ○        | ○        | ○       | ○       | ○       | 可決       |
|  | 29年度 一般会計補正予算（第7号）<br>[3億2900万円を増額するもの]   | ○      | ○        | ○        | ○       | —        | ○       | ○        | ○        | ○       | ○       | ○       | 可決       |
|  | 29年度 国民健康保険特別会計補正予算（第2号）<br>[9000万円を増額するもの]   | ○      | ○        | ○        | ○       | —        | ○       | ○        | ○        | ○       | ○       | ○       | 可決       |
|  | 29年度 介護保険事業特別会計補正予算（第2号）<br>[1870万円を増額するもの]   | ○      | ○        | ○        | ○       | —        | ○       | ○        | ○        | ○       | ○       | ○       | 可決       |
| 29年度 水道事業会計補正予算（第1号）<br>[284万1000円を増額するもの] | ○   | ○      | ○        | ○        | —       | ○        | ○       | ○        | ○        | ○       | ○       | 可決      |          |
| 29年度 温泉事業会計補正予算（第1号）<br>[6万2000円を増額するもの]   | ○   | ○      | ○        | ○        | —       | ○        | ○       | ○        | ○        | ○       | ○       | 可決      |          |

議長（高橋敬治）は採決に加わりません。

### 斎場建設地構想は

#### (町長) 委員会を設置したい



加藤 勇 議員

**質問** 斎場建設は町民の長年の希望であり、町の最重要課題と考えます。

町長は、本年4月の町長選挙での立候補者アンケートで「斎場建設は遅々として進んでいない。4年間で建設場所の決定・建設計画までを、確実に進めていく」と答えています。

建設地について、構想は。

**町長** 仮にあっても、今までの経過を勘案すると公表できません。

**質問** 今後の対応は。

**町長** 30年度の予算編成方針に、建設に関する会議や先進地視察などを行う予算計上を指示しました。

議会の承認がえられれば、区長代表・観光・商工関係者などをメンバーに委員会を設置します。

また、新松崎町長の意向も早期に伺いたいです。

**質問** 委員会では、候補地について町長の考えを先に表明しますか。

**町長** 過去の事例もあり、表明はしません。

**質問** 建設に向けた調査検討のための資料は。

**町長** 従前の資料を活用することは可能で、候補地なども参考に集めています。

**質問** 町長の残任期間中に、建設計画策定まで可能か。

**町長** 選定場所が決まっていませんし、思った場所が地質状況などで使えないことも考えられます。

スケジュール通りにならないことも、理解してください。

#### 駐在所の移転新設は

#### 県警への要請はしない

**質問** 町内の交番・駐在所は津波浸水区域内に存在しています。津波浸水区域外への移転新設を、静岡県警に要請する考えは。

**町長** 交番は、住民の目につく所にあるのが良いと考え、要請はしません。

**質問** 安良里駐在所の移転先に、安良里診療所付近を要請しないか。

**町長** 県警が判断することで、町として要請はしません。



早い建設が望まれる



山本 洋志 議員

## サテライトオフィス構想は

### (町長) 年度内にWi-Fi整備

**質問** 神山町のサテライトオフィス構想を行うためには、町内全域にWi-Fi環境の整備が必要では。

**町長** Wi-Fiは、年度内に整備します。

サテライトオフィスの誘致に動いています。

**質問** 上勝町の彩(葉っぱ)ビジネスをシルバー世代のためにやる気はないか。

**町長** 全国シェアは3億円でその内、上勝町で7割を占めています。残りのシェアを取るために、力を入れることはできません。

**質問** 若手職員視察研修について、町長への報告は。

**町長** 過疎化対策、農産品の販路拡大を目的に、10月10日から長野県下条村、川上村に8名派遣。

過疎の進む中で雇用確保や人口減少などの問題解決の糸口を探る目的で、10月28日から徳島県上勝町、神山町、美波町に6名派遣。

今後、視察報告会を予定しています。

### 観光業へのでこ入れは

#### ジオパークに力を

**質問** 喫緊の課題の観光業、商工業、水産業へのでこ入れは、まさに町長の真価が問われるものと考えるが。

**町長** 観光業では、ジオパークに力を入れ、黄金崎コレクションガーデンは新しい取り組みを検討します。

商工業は、30年度から地域商社が動き出し、町・商工会・地域商社の役割を区分し、進めて行きたいです。ふるさと納税は、積極的

にPRして行きます。

水産業は、クラウドファンディングでアワビ、ヒラメの放流をします。

### がん検診の目的は

#### 予防医療として早期発見

**質問** がん検診の目的と対応は。

**町長** 予防医療として早期発見が目的です。

**健康福祉課長** 賀茂医師会に委託し、結果は役場が本人に通知します。

2ヶ月以内に通知がない時は町に連絡をください。



必ず受けよう「がん検診」

# 来年度予算の基本方針は

## (町長) 町の独自性を大切に



増山 勇 議員

**質問** 来年度予算編成にあたり、町長の基本的考えは。

**町長** 国・県の動向に左右されず、何が町民にとって幸せか、町が活気づくかを常に念頭に考えます。

町の独自性を大切に、少しでも住んでよかったと思われるような西伊豆町に向けて取り組んでいきます。

財政的に不可能なこともあります。必要ならば多少経費がかかっても実行します。

**質問** 重要施策は。

**町長** 総合計画をはじめ17項目を考えています。

これから副町長と予算査定に入り、来年1月中に決めます。

**質問** 住宅リフォーム補助制度の実施は。

**町長** 一般住宅や店舗も含め、他市町の実施状況を参考に現在検討しています。

**質問** プレミアム商品券の発行は。

**町長** 商工会からの要望事項にあります。

検討しますが、費用対効果も考えなければなりません。

### 今年度の各区要望は

92件です

**質問** 今年度の各区要望は。

**町長** 10月末現在で、宇久須17件、安良里8件、田子12件、仁科・大沢里55件です。

そのうち29件は、実施しました。

予算の範囲内で積極的に今後も取り組みます。

### 高校生の通学補助は

#### 来年度実施

**質問** 6月議会で質問した高校生の通学補助は。

**町長** 来年度、具体的な補助率など検討し実施したいです。

### 高齢者サロンは

#### 全町で9ヶ所

**質問** 高齢者サロンの現状は。

**町長** 仁科4ヶ所、田子3ヶ所、安良里1ヶ所、宇久須1ヶ所です。



デーサービス風景



堤 豊 議員

## 堂ヶ島の護岸堤再整備は

(町長) 慎重に考えなければならない

**質問** 堂ヶ島の護岸堤再整備として「嵩上げ」「補強」など行い消波対策をする必要がある。

**町長** 嵩上げは、景色がみえにくくなるなどマイナス要素もあり、基礎部分などからやり直すことも考えられます。

慎重に考えなければならないと思っています。

**質問** 護岸堤は、観光客への安心、安全の確保としても、至急の対応と整備が必要と考えるが。

**町長** 台風21号の被害があり、応急処置は早急にしました。

また、専決処分も実施し、補正予算第7号にも一部計上しています。

### 働く環境づくりは

### 異業種交流を予定

**質問** 働きたいと思える環境づくりについて、行政が支援する考えは。

**町長** 若者が一度外に出て、中からの視点、外からの視

点を持って戻ってきたいまちづくりが必要と考えます。

金融、介護、看護、観光などの就業者を対象に、40名程度が参加する、異業種交流を実施する予定です。

**質問** 観光業に従事する人材の確保、離職者を防ぐ対策として、観光協会へ委託金・補助金を増加する考えは。

**町長** ありません。

**質問** 所信表明で「魅力あるまちづくりをすることにより、住みたいと思ってもら

えるように努力する」と述べているが具体的な施策は。

**町長** 人によって感覚が違い、大変難しい問題です。

まずは、町民が住んでよかったと思えるまちづくりが必要と考えます。

**質問** 砂浜面積が減少し観光客への魅力が減少している。重機による整備を定期的に必要なは。

**町長** ビーチクリーナーの購入については、観光業者の方から意見を伺っており、現在検討しています。



再整備が必要な護岸堤

# 集中管理センターは建設すべき

(町長) 見送ります



芹澤 孝 議員

**質問** 津波防災ステーション集中管理センターは設計予算を計上したが、県の対応が変わり建設が不透明になった。

津波対策の質的向上により住民の安全性を高めるため、建設すべきではないのか。

**町長** 色々な意見があります。

議会にも相談したところ、整備しなくても良いとの意向が多かったので、建設は見送ります。

## 4分団詰所は浸水域外へ

### 町なかが良い

**質問** 消防第4分団詰所(浜)を老朽化により、県の第4次想定で津波浸水深2～3メートルの場所に建て直す計画だ。

車両や建物が浸水しない場所に、備蓄及び避難所の機能を持つ消防団詰所を作ることが、災害に強いまちづくりではないか。

**町長** 4分団4カ所(沢田・

浜・大浜・築地)を全て5分団のところに持って行った場合、地域の安心安全には繋がらないと考え、現在の町なかの方が良いと判断しています。

## 地域商社事業への補助は

### 理解が得られないのでは

**質問** 今年度から始める地域商社事業(※)は、3年間交付金がでるので、存続が保証される。

3年後自立できない場合は町が補助するのか。

**町長** 一般会計から補助することは、議会の理解が得られないと思っています。

**質問** 海外展開するようだが、その内容は。

**町長** 西伊豆町の商品を海外で販売することになります。

日本百貨店の系列が台湾に支店を持っており、それを市場として使わせていただけることになっています。

#### ※地域商社事業

地域の商品を開発し、首都圏で販売を行う事業。

(国の交付金を使って町が民間に委託)



津波防災集中管理センターなしでの管理体制になる



山田厚司 議員

## 奨学金制度での専門職員確保は

### (町長) 職員確保だけの制度は無理

**質問** 奨学金で資格を取り、専門職員となれば、返済不要とする人材確保制度は。

**町長** 専門職員は必要ですが、人事異動の問題があります。人材確保の奨学金制度は無理ですが、教育委員会と調整している制度はありません。

**質問** 民間企業経験者の採用で、技術職など専門的な知識をもつ人材確保を図っては。

**町長** 専門を絞っての採用は、難しいです。公務員試験に合格され採用試験を通った人は、採用します。

**質問** 人材育成・研修の方針や計画は。

**町長** 方針は勤務経験値をふまえ段階に応じて参加させ、習熟度をあげることで。

派遣する職員、内容などは前年度のうちに計画します。

**質問** 年齢別職員構成のアンバランス解消への対応は。

**町長** 現状では、解決しようがない問題と思っています。

**質問** 対策として係長定数の増が可能では。

**町長** 係員のいない係長を配置するつもりはなく、現状でいかざるを得ません。

### 空き店舗バンクの開設は

#### まずは空き家対策から

**質問** 空き屋バンクと相乗効果を発揮するため、空き店舗の情報提供として空き店舗バンクを開設しては。

**町長** まずは、空き家対策が必要です。

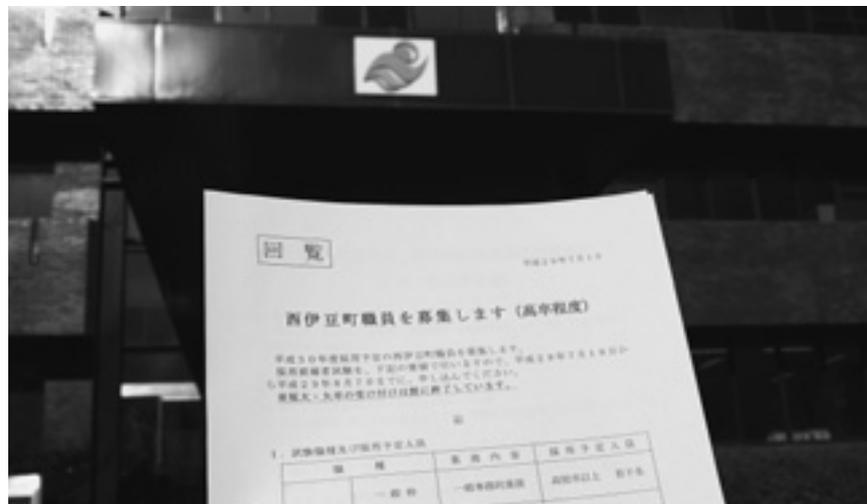
可能なら空き店舗対策も実施できればと考えています。

**質問** 活性化推進のため、空き店舗活用事業費補助金などで支援しては。

**町長** 検討したいですが、財政面からも空き家対策の進捗状況次第での対応になります。

**質問** 賑わい創出や起業希望者に期間限定でチャレンジの場を提供する「お試し店舗制度」を導入しては。

**町長** まずはサテライトオフィスをやりたいです。



幅広い人材確保策を

# ヘルプマーク・カードの配布は

(町長) マークは配布、カードは検討



西島繁樹 議員

**質問** ヘルプマークは、義足や人工関節の方、妊娠初期の方など、外見からわからなくても援助や配慮を必要としている方を、周囲に知らせるためのマークです。

ヘルプマーク・カードの配布について検討は。

**町長** マークは、県が一括購入し3月末までに、各市町へ配布の予定です。

カードは、特に決まっていますが、他市町の動向をみながら検討します。

## ジビエ普及は

### 処理加工施設整備を検討

**質問** 政府の推定では、シカとイノシシは、国内に約450万頭以上生息し、農作物への被害総額は、年間200億円にも達している。

そのうち年間約112万頭が捕獲され、食用に利用するのは約1割程度となっている。

ジビエ普及で地域に活力を生む取り組みが必要では。

**町長** 4月にジビエ利用拡大のため、地域おこし協力隊を1名採用しました。

国などに支援をお願いし、処理加工施設整備を検討しています。

## シティープロモーションは

### 庁内あげて取り組んでいます

**質問** シティープロモーションの取り組みは。

**町長** 各種イベントに町の職員も積極的に関わり、庁内あげて取り組んでいます。

来年度も引き続き取り組みます。

## 新婚世帯への支援は

### 国の事業内容変更後に検討

**質問** 国は「結婚新生活支援事業」を行っている。

今年度は、夫婦所得合計で年間340万円未満まで拡充し、補助上限額も18万円から24万円に引き上げた。

取り組みは。

**町長** 賀茂管内では下田市と東伊豆町で実施していますが、申請はゼロ件です。

30年度に国の事業内容が変更予定です。

決まってから検討します。



ヘルプマークにご理解を



山本智之 議員

## 水道料金統一・改定の検討は

(町長)「水道委員会」で総合的に

**質問** 加入者の減少や世帯当たりの使用量の減少などにより、給水収益は年々減少している。

このまま推移した場合、単年度で費用が収益を超える時期はいつか。

**町長** 28年度決算を基に試算すると、36年度頃と想定されます。

**質問** 水道料金は、合併協議会で、「合併後出来るだけ速やかに統一する」ことになっていた。

しかし、現在も旧賀茂地区(定量方式)、旧西伊豆地区(定増方式)のままになっている。

統一がされたとして、その時期に変化はあるのか。

**町長** さほど変化はありません。

**質問** 改定は、「基本計画策定と合わせ検討する」ことになっているが、策定されたのか。

**町長** 28年3月に策定済みです。

**質問** 今後、料金統一や改定

にむけての検討は。

**町長** 来年度以降、「水道委員会」を開催し、総合的な検討をします。

### 指定管理の在り方は

### 検討せざるを得ない

**質問** 民間のノウハウを生かした観光施設の活用を推進する目的で、27年4月から5年間、12施設を一括で指定管理している。

施設事業の現状分析をしてきたのか。

**町長** 現状分析はしていません。

経営状況報告は毎月受けています。

**質問** 管理運営業務の改善に努めるための「指定管理評価委員会」の設置は。

**町長** 設置していません。

**質問** 今後、次期指定管理についての業務範囲や、管理基準の見直しは。

**町長** 見直しを含めて検討せざるを得ないと思います。

町がすべての施設を管理していくことが町民のためになるのかは、費用対効果を含め、考えます。



月原地区に耐震配水施設建設中(旧施設)

# 議会の動き

## 『伝わる議会広報』を目指して

9月28日、千代田区にあるシェンバツハ・サポーで町村議会広報研修会が開かれ、広報編集委員5名と、議長が参加しました。

「－議会広報誌の文章－『伝える広報』から『伝わる広報』へ」と題し、広報コンサルタントの小田順子先生。

「議会広報 広報誌×電子広報 なにがどう変わってきたか」と題し、広報アナリストの吉村潔先生。

「第31回議会広報コンクール トップ2 クリニック優秀賞受賞誌から学ぶ」と題し、議会広報サポータの芳野政明先生。

3人の講師から、議会広報の現状分析と課題、今後の誌面作りについての講演を聞きました。

パソコンやスマートフォン（SNS）で繋がっている現在、文章は「見やすく・短く・結論から」書き、読み手（You）へのメッセージとなることが大切なこと。

決して作り手よがり（Iメッセージ）になってはいけないことを学びました。

これからも、「伝える」から「伝わる」誌面づくりに、チャレンジしていきます。



シェンバツハ・サポーの研修風景



賀茂郡町議会議員研修会

## 『遠回りしても訪れたい』価値ある町へ

11月15日、賀茂郡町議会議員研修会が東伊豆町役場で東伊豆町太田町長、南伊豆町岡部町長臨席のもと行われました。

「地域資源をいかに活用して地方創生を実現するか」をテーマに、行政書士・経営コンサルタントの水津陽子先生の講演を聞きました。

ブロガーを中心とした口コミで行動する個人旅行者（リピート率6割）には「不便よりも魅力」さらに「チョット魅力的」はダメで「とても魅力的」でなければ発信力が弱い。

首都圏や外国でこの地域がどのように認知されイメージされているかを知り、ナンバーワン・オンリーワンを磨くことで「そこでしかできない付加価値体験」への観光戦略が必要なことなど、今後の課題への指摘がありました。

「死ぬまでに訪れたい町」「思い出の町」を目指し知恵を絞り、広域で試行錯誤を重ねた先に、この地域の地方創生があるように思えました。

行政・議会・住民の関係の重要性を再認識した研修会でした。

副議長 山本 智之

## 西伊豆中の津波避難対策は

第1常任委員会は、11月6日に教育委員会の所管事務調査を実施しました。

現在審議が進んでいる文教施設の統合問題で、重要な位置を占める西伊豆中学校の避難路及び津波浸水深の現地確認を行いました。

西伊豆中学校の想定津波浸水深は  
☆レベル2（想定外の最大規模）7.6 mで、  
西伊豆中学校の海拔は（1階）5.6 m（2階）  
9.8 m（3階）13.7 mです。

学校では、3階への避難を指導しています。

学校裏山の避難場所・経路を検証し、避難場所として機能することを確認しました。

しかし、4本の避難ルートのうち天満宮付近の避難路整備は、氏子さんとの協議が必要であり、早急に解決が望まれます。

今後の課題である不登校児童生徒へのケアは、心理カウンセラーや適応指導教室で対応しています。

全国的にも不登校の低年齢化や多様化が学校教育の問題となっていますが、早期の原因追及と対応が重要です。

また、特別支援学級と放課後児童クラブ職員の増員は、学校・地域との連携を密にした環境整備が必要です。



西伊豆中学校裏山の避難道

## 山あいの町が起こした奇跡



神山町のサテライトオフィス

第1常任委員会・第2常任委員会は、合同で、10月10日から12日の日程で、徳島県上勝町と神山町を視察しました。

神山町は、徳島県北東部の人口は5000人ほどで、徳島市まで車で1時間の山あいの町です。

- ・16年に町全域に高速ブロードバンド網を整備。
- ・22年に始めてサテライトオフィスを開設し、その後IT企業などの進出が相次ぐ。
- ・23年に人口の転入が転出を上回る人口社会増となり「神山の奇跡」と呼ばれ、活性化のモデルケースとして全国から注目。

推進役を担うNPOの大南理事長によると、戦前にアメリカから神山町に贈られた人形アリスを里帰りさせるプロジェクトに取り組み、これをきっかけに国際交流事業が始まったとのこと。

基本理念の「創造的過疎」とは、人口減少がもはや不可避なので、質を重視し価値を高めようとするものです。

ワークインレジデンス（※）という発想のもと、地域の将来に必要な仕事を持った人に移住してもらっています。

※ワークインレジデンスとは、地域の空き事業所などの情報発信と就業人材のマッチングを行うこと。

「安易な模倣では失敗する」といわれます。

地域資源を活かした独自の取り組みをしないといけません。

第1常任委員長 山田 厚司

## 議会議員研修報告 徳島県上勝町

徳島市内から車で1時間程度の山あいであり、山林面積が88.5%を占め、人口1840人、高齢化率が50%の町

### 葉っぱで町おこし（彩） 高齢者の生きがい対策に

料亭などの料理に添えられる妻物

（葉っぱ：南天・もみじ・柿・笹・よもぎ、ススキ・うらじろ・レンコン）

（花：つるむらさき・山ぶどう・くり枝）など320種類を、JA（農協）を通じて通年販売（関東・関西方面）を行っている町です。

生産農家200軒の平均年齢は70歳と高く、女性が主体となり日々頑張っています。

年間2億6000万円の売り上げがあり、農家所得は10万円から1000万円と幅広く、生産者の身の丈に合った販売を行っています。

生産を始めてから30年になりますが、その間インターンシップ（学生が企業で一定期間、職業体験を行う）に700人を受け入れ44人が移住、そのうち5名が農業を営んでいます。

山林面積（89%）高齢化率（48%）の西伊豆町でも発想の転換で、資源有限化につながることを学びました。



彩事業として販売している商品

### ごみゼロの町を目指して

「未来の子どもたちにきれいな空気やおいしい水、豊かな大地を継承する」ため、2020年までに「ごみをゼロ」にする取り組みです。

1991年まで、町にはごみ焼却施設がなく、すべてが野焼き処分の町でした。

1997年リサイクル法の施行により9品目の分別を開始しました。

2001年には35品目、現在は45品目（トイレトペーパーの芯や割りばし歯ブラシまで・古着は再利用し販売）を分別しています。

町内に生ごみ集積所はなく、全量堆肥化（コンポスト：補助あり）をしています。

分別収集場所も町内1か所で、町民の持ち込み（粗大ごみも）による収集と、2カ月に1度の収集（有料）で対応しています。

西伊豆町でも、分別収集を一層進め、最終処分場の延命化に貢献しましょう。

第2 常任委員長 加藤 勇



上勝町の分別集積場所

# わが町の遊歩道 ③

町内にある10本の遊歩道をご紹介します。今回は「堂ヶ島遊歩道」です。

## 堂ヶ島遊歩道

圧倒的な景勝美を誇る堂ヶ島には遊歩道が整備されています。観光協会事務所から園地に下り、遊覧船の船着場越しに蛇島を眺めて亀島に登ります。この辺りはかつての海底火山が隆起したもので、一つ一つの美しい火山灰層は、その証拠です。晴れた日には遠く南アルプスも望めます。



火山灰層をぬけ沿岸特有の照葉樹林の中を通ります。ここからの上りは「仲直りの坂」と呼ばれ、どんな夫婦も登り切るころには手に手をとっているほどの急坂です。三四郎島とトンボ口を眼下にしたら、毎年秋から冬にかけて黄色い花を咲かせるツワブキの群生する中を、国指定天然記念物の天窓洞に向かいます。

ここには昭和天皇の歌碑が建てられています。

天窓洞を上から覗き元の船着場に戻り、全て歩くと2.5km約1時間のコースです。

## 町内探訪

25

### 田子弁かるたを作成し 方言の魅力を次世代に



#### 田子地区まちづくり協議会

(左) 山本 恵美さん

(右) 小柳 佳子さん

(田子在住)



「方言かるた」とは全国各地の方言で作られたかるたで、楽しく遊びながら各地の方言を学ぶことができます。

**質問** 作るきっかけは。

**山本さん** 以前、知人が「ご当地かるた」を作成したのをヒントに、田子の風物詩を盛り込んだ「田子弁かるた」で郷土の言葉を残すとともに、まちを元気にしたいと思いました。

**質問** 田子まちづくり協議会での活動は。

**小柳さん** 昨年10月から参加し、本年度かるた制作に着手、年末完成を目指しています。

**質問** 何音のかるたですか。

**小柳さん** あいうえお順ですが、かぶりがあり46音です。

**質問** 方言についての取材は。

**小柳さん** 母親たちの会話を聞いて取り入れました。

**質問** 今後の活用方法は。

**山本さん** 公共施設に配布し、残りは販売予定です。

今後は、イベントでの利用も検討中です。

[取材 山田厚司・加藤 勇]

平成30年1月15日 発行  
編集 西伊豆町議会 広報編集委員会  
発行 静岡県西伊豆町議会  
住所 〒410-3514 静岡県賀茂郡西伊豆町仁科401-1  
TEL (0558) 52-1962 FAX (0558) 52-1906

#### 【編集委員会より】

本号のご感想や議会に対するご意見・ご要望など、お気軽にお聞かせください。 TEL: 52-1962